

Sent: Thursday, October 02, 2014

To: MAC

Subject: 合格体験記

この度内科認定医の試験に合格いたしましたのでご報告させていただきます。

MAC との出会いは6年生の時の予備校説明会でした。他の予備校の説明は惹かれるものではありませんでしたがMACの説明会は他とは違い詳細で情熱的でした。1年間単科を中心に受講し、程々ですがいい成績で卒業し国試にも合格しました。病態生理を中心にわかりやすく詳細な講義に衝撃を受けたことは今でも鮮明に覚えています。特に産婦人科、小児科は本当に救われました。

それから消化器内科を専攻し、そのうち認定医でも受けようかと考えながら年月が過ぎていきました。なんとなくサマリーを準備し、とりあえず昨年度の過去問を解いていくと6割程度の正答率でした。勉強しないとなあと思いながらこれもなんとなくですが認定医対策講座を購入しました。この選択が今ではよかったと思います。

東田先生が普段の講義で述べられているように、臨床の勉強はまず病態生理をきちんと理解することから始まります。問題演習もあわせて受講することで認定医試験対策に必要な知識はほぼ網羅されているようにできていると思います。あとは知識の確認のため内科学会のホームページの過去問を解くことで認定医対策は万全だと思います。結果的には3週間程度の勉強期間でしたが全体平均の成績で合格することができました。

臨床医は普段の業務に追われ、時間を割いて勉強するのは難しいと思います。私も当直中を中心に勉強しました。短期間でしたがこの講座を上手に利用することで安心して認定医試験を受験することができました。卒業、国試、認定医と東田先生には本当にお世話になりました。ありがとうございました。これからも精進してまいります。

Sent: Thursday, September 13, 2012

To: MAC

Subject: 以前、内科認定医対策 DVD を購入しました。

この度、内科認定医試験に合格したため、
ここにご報告させていただきます。

購入自体は、研修医になる前に買いましたので、相当前でした。
その後、順調に進んでいたため、DVD の存在を忘れておりました。
医局にも順調に入り、順調に受験資格を取得しましたが、
正直、下っ端として忙しく、なかなか勉強する時間が取れませんでした。

試験対策用の本は出ているのですが、大学生のように勉強時間が取れるわけでもありません。
まったく進まず、試験までの時期が、2 ヶ月、1 ヶ月、3 週間、と、次第に焦る中で、
MAC の DVD を思い出し、使用しました。
通勤中にも使えるように、音声を抜き出して、車の中で使用したりしました。
正直、直前にやり直しでしたから、やることも凝縮させてでしたが、
一度でも MAC で学んだことがあるだけあって、記憶が効率よく蘇ってきました。

もちろん、真面目に医者をしていれば、知識やセンスは国家試験の頃より格段に改善されていました。
しかし、医者になってもみたことの無い疾患や、試験として狙われやすい疾患などもあります。
そういう部分は、国家試験からブランクにしかありません。
また、深く考えなくても出来てしまう部分は、ついつい、病態生理的な部分をはしょってしまいがちです。
医学の基本、病態生理から見直すというのは、もう一度見ておこうと思いつつも、
ついつい忘れてしまう部分です。
これらの部分を、もう一度やり直すことによって、
試験の点を、一割以上は、短期間に上げることが出来ました。

内科認定医を目指すような人が、通常の医療をやっているならば、
一割でも足せば、十分、安心できる点を得られるのだらうと思います。

国家試験の時の感謝状を提出し忘れておりましたので、
この場をお借りして、メールさせていただいた次第です。

ありがとうございます。